

3 男女が自立し安心して暮らせるまちづくり

| 対象事業 | 現状・課題 | 理想像 | 意見 |
|--|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号4 1 ひとり親家庭への経済的支援／ひとり親家庭への自立支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭が増加している。 ・鳥栖は仕事や保育所が比較的多く、他市町からの転入も多い。 ・アパートに住んでいる人や、隣保班に入らない人も多いので現状把握が難しい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・何かあったときに声を上げやすい環境をつくる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・PTAや子どもクラブは負担になるが、交流できる良い機会である。 ・就学援助の申請に鳥栖市は民生委員の意見が必要なので申請をためらう人もいるのではないか。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号4 4 食や運動に関する教室の開催 ・事業番号4 5 高齢者教室の開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・普段参加していない人をいかに引っ張り出すかが課題である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加者に偏りなく、多くの市民に参加していただく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の顔ぶれが決まっているため、新しい参加者を増やす工夫が必要である。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号4 6 障害のある人の社会参加の促進／障害のある人の自立支援／障害のある人やその家族等の相談と援助 | <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者本人のみならず、その家族への支援も必要である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人やその家族が生き生きと生活できる環境をつくる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人だけでなくその家族もサポートするような支援体制をつくる。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号4 7 母子保健事業の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・最近では玄関がオートロック式のマンションが増えたり、自宅訪問をしても応答して（ドアを開けて）もらえないケースが多く、母子保健推進員など苦労している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に悩みなどを相談しやすい環境をつくる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・転入者や核家族が多いため、普段から顔見知りになるなどして、信頼関係を築くことが必要である。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号4 8 性感染症予防等の啓発／女性が自らの身体について自己決定を行い、健康を享受する権利の啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省科学研究エイズ対策事業研究班がまとめたエイズ/S T I 関連データベースホームページによると、日本は先進国の中で唯一H I V感染者、エイズ患者ともに増加傾向にある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・多くの市民に正しい知識を持っていただき、感染を予防する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・広く市民に対して広報・啓発が大事である。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事業番号5 3 乳がんや子宮がん等の各種検診・予防／健康マイレージ制度による健康づくりの推進／更年期等に関する情報提供及び相談 | <ul style="list-style-type: none"> ・検診受診率を上げるのが難しい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・多くの市民に検診を受診してもらおう。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の誕生日に検診を受けるように声かけをすると、忘れずに受診しやすくなり、受診率も上がるのではないか。 |